

# 第 1 日

\*\*\*\*\* 小倉競輪 ファンクラブ \*\*\*\*\*

vol.1750 2020/02/13

制作・編集責任／コンドル出版社 武田 圭二

-----  
<http://www.kokurakeirin.com/>  
-----

-----  
【小倉競輪場】 電投番号 [ 8 1 # ]  
-----

-----  
☆ 市営 第12回 第1日 ☆  
第2回小倉濱田翁カップ (GⅢ) 12R制  
-----

-----  
2020/2/14(金)・15(土)・16(日)  
-----

《目 次》

◆展望&出場予定選手コメント

《展望&出場予定選手コメント》

■ 1 R ■ 出走表 (本命率 40%) (発走時間 10時40分) (電投締切 10時37分)

<展望> 『乱戦を制すのは「吉田」のパワー』

たまに岐阜バンクで一緒に練習してる山田諒(113期)が強くて、その効果が最近の積極プレーは⑤(吉田茂)、凄い能力をやっと発揮し始めた上に小倉を走れば好走続きがこれ迄、2着権利ならば考えた位置取りからラスト1周にパワー凝縮する。後はラインの②(鈴木)だが付け切れるかどうかは怪しいので、自力だけど先行1本だけでなく捲りと追い込みを使い分ける広島輪界のホープ①(佐伯)が力に対抗。後は前2場所が悪過ぎた⑦(黒田)、立て直したのであれば。好調⑧(近藤)迄がライン。小倉は競輪祭優出がある③(武井)は今年はシビアに攻めると決めたのがこの快成績、ならば無条件で狙える。

<出場予定選手コメント>

- 1 佐伯辰哉 小倉に向けて練習バッチリ。自力。
- 注 2 鈴木幸紀 前は展開。調子は大丈夫。茂生。
- × 3 武井大介 弟子(野口裕史)との練習の成果。後輩本多。
- 4 本多哲也 武井さんに任された以上はです。
- ◎ 5 吉田茂生 小倉は大好きで、上向きの調子。自力。
- 6 森田康嗣 小倉が一番好きなバンク。自力・自在。
- △ 7 黒田 淳 辰哉(佐伯)の番手とは有難い。
- 8 近藤範昌 調子は成績通り。黒田の後。
- 9 棟方次郎 展開一本ですよ(笑)。森田の番手。

<展開予想>

←【1】78【5】2【4】3【6】9

<穴を探る>展開不問で(武井)が抜け出す。3-5 3-1

2車単 5=1 5-7 5-3  
3連単 5-1=37 3-5=17

■ ■ 2 R ■ ■ 出走表 (本命率 65%) (発走時間 11時13分) (電投締切 11時10分)

<展望>『仕上がったと信じて「輪太郎」』

昨年の10月から今年3月迄が和歌山高松宮記念杯の選考期間なのに、大きく出遅れてしまった⑤(石塚)、奇蹟でも起こらない限り出場は無理だけど、あきらめないで練習してる成果は本来のスケール大きい自力で発揮する。弟子達と練習してる①(坂上)、「内灘の虎」と呼ばれた当時の脚は望めないが、付いては行けると想定。来期は2度目の1班を決めた⑨(近藤)、今期は落車でスタートしたのに、伊東を走り不安は払拭したので、こゝは北の先行レーサー⑥(木村)を利す事での2連対。小倉で時々練習してる②(金ヶ江)は⑧(小野)が後なら、(石塚)に負けない逃げに闘志。穴は力ある⑦(藤岡)の捲り単。

<出場予定選手コメント>

- 1 坂上樹大 展開と思ってます。石塚の番手は初。
- × 2 金ヶ江勇氣 落車は全く問題無し。自力です。
- 3 大木雅也 体調は大丈夫。保(近藤)に任せる。
- 4 星島 太 良くは成ってます。藤岡の番手。
- ◎ 5 石塚輪太郎 成績以上の調子です。自力。
- 6 木村 弘 先行基本だけど、考えて走ります。
- 注 7 藤岡隆治 やっと上向きに成った。自力・自在。
- 8 小野俊之 金ヶ江とは何度か連携あります。
- △ 9 近藤 保 前回は凄く感じ良かった。連携ある木村君。

<展開予想>

←【2】8【5】1【7】4【6】93

<穴を探る> (藤岡)の捲りが狙い。7-4 7-5

2車単 5=1 5-9 5-2

3連単 5-1=29

■ ■ 3 R ■ ■ 出走表 (本命率 60%) (発走時間 11時46分) (電投締切 11時43分)

<展望>『実績と格で「菊地」が決める』

昨年は怪我続きで不満足過ぎた北海道の雄⑦(菊地)、それで点数を信じられない程落し、常連だった特別競輪から遠去かったが、今年こそは前3場所の成績、予選なら自力で良かったのに北の自力型④(伊東)を付けて貰った以上は、準決勝には乗って欲しいスター。後は長い間の無理が祟り腰・膝を痛めてる①(紺野)、小倉は昨年末に走り悪かった事でリベンジの一戦。京王閣ナイターから中2日の強行軍でも、小倉は新幹線で来れば近いので疲れは無い②(大川)は、最高に乗れてる⑨(吉武)の番手で恵まれる事に全力。西九州コンビは、小倉に強い③(瀬戸)が果敢に攻める事で穴党を喜ばす。南関のベテラン⑤(丸山)には厳しいメンバー構成。

<出場予定選手コメント>

- 1 紺野哲也 インフルエンザは完治した。圭尚の後。
- ▲ 2 大川龍二 中2日でも大丈夫。連携ある吉武。
- 注 3 瀬戸栄作 小倉に向けて練習した。自力です。
- 4 伊東翔貴 世話に成っている圭尚さんの前で。
- 5 丸山啓一 調子は上向き。決めずですね。
- 6 岩本 純 3番手があるだけでも有難い。
- ◎ 7 菊地圭尚 翔貴とは初めて、頑張るでしょう。
- 8 好永 晃 前回の1着は良かった。初の栄作。
- × 9 吉武信太郎 調子は変わらず良好。自力です。

<展開予想>

←【9】26【4】71 5【3】8

<穴を探る> (吉武)のパワーに(大川)。2=9

2車単 7-1 7=2 7-9

3連単 7-1=29 2=9-37

■ 4 R ■ 出走表 (本命率 40%) (発走時間 12時19分) (電投締切 12時16分)

<展望> 『大乱戦を制すのは捲りの「森山」』

立川記念の最終日に山田庸平の捲りを余裕で逆転した⑨(森山)、その勢いで続く小倉は準決こそ大敗したが、最終日は阿部力也・小嶋敬二等を捲りで仕留めたと思ったら防府・奈良と勢いは止まる処か増すばかり、追加だけど疲れは無いならば、先輩②(中村)を連れて捲りを決めてる旬のレーサー。(中村)は(森山)の上に行く快調子。奈良の準決で(森山)にやられてる①(鷺田)は、自信ありの実力者⑤(伊藤裕)に任せて、2着内にはの闘志。人気を背負うであろう(伊藤)は記念初優出した伊東で前回惨敗を喫したが大丈夫宣言。競技をさせたら日本一の⑥(真杉)も侮れないが、それ以上は前回の奈良で(森山)(鷺田)と闘ってる山口のホープ⑧(久保田)。

<出場予定選手コメント>

- ▲ 1 鷺田佳史 沖縄で合宿して来た。裕貴(伊藤)。
- 2 中村圭志 九州は気合が入ります。後輩森山。
- 3 古川尚耶 真杉とは3回目、2回は2着です。
- 4 田村真広 栃木の3番手で5着内を目指します。
- × 5 伊藤裕貴 前はオーバーワーク。もう大丈夫。自力。
- 6 真杉 匠 小倉はチャレンジで2度走ってます。自力。
- 7 吉岡篤志 やっと良く成りました。初の久保田。
- 特 8 久保田泰弘 失格は必ず取戻します。自力。
- 9 森山智徳 調子良いから追加を受けた。自力。

<展開予想>

←【6】 3 4 【5】 1 【9】 2 【8】 7

<穴を探る> 山口のホープ(久保田)が狙い。 8 = 1 8 = 5

2車単 9 = 2 9 = 1 9 - 5  
3連単 9 - 2 - 1 5 8

■ 5 R ■ 出走表 (本命率 85%) (発走時間 12時44分) (電投締切 12時41分)

<展望> 『スター「尾崎」「奥井」のパワー戦』

立川ガールズグランプリにギリギリの7位で滑り込んだ④(奥井)、ホームバンクでやった事は優勝する事よりファンに御礼の先行勝負、結果は5着に沈んだけど、やり切った達成感が今年の快成績、グランプリを目指し競輪祭迄は主戦法の逃げカロング捲りで一戦燃焼を貫き通す。立川ガールズグランプリは9位で出れなかった①(尾崎)、今年は平塚で開催されるであれば絶対に出たいで練習の毎日、賞金を積み重ねるためには追加は大歓迎か、だからと言って小さなレースはやりたくないで、(奥井)に真向勝負を挑む。3番目の評価⑦(加藤)も根っからの自力型。

<出場予定選手コメント>

- 1 尾崎 睦 久留米より体調良く成ったのが前回の平。自力。
- × 2 関口美穂 現在は松戸で男子選手と練習してます。好粋活かして前々。
- 3 向井 円 練習は葉狩伸泰さんと街道中心にやってる。流れ見て。
- 4 奥井 迪 立川で高木隆弘さんにバイク誘導して貰ってる。自力。
- 5 出口倫子 長崎は五島出身で、一人で街道練習してる。取れた位置から。
- 6 藤田まりあ 豊橋の初日にギックリ腰、しっかり治した。流れ見て。
- △ 7 加藤 恵 小田原に冬期移動して充実した練習が出来てる。先行。

<展開予想>

←【4】 2 6 【1】 3 【7】 5

<穴を探る> 本命で決まりそうなレース。

2車単 1 = 4 1 - 7 4 - 7  
3連単 1 = 4 - 2 7

■ 6 R ■ 出走表 (本命率 85%) (発走時間 13時09分) (電投締切 13時06分)

<展望> 『女王「児玉」に油断は無い』

昨年のガールズチャンピオン⑦(児玉)、その功績で大きな表彰式が直前にあり、それで前検日は遅くに小倉入りしたが、決まっていたスケジュールなのでそこら辺りは考えて調整したとの事、3年連続ガールズグランプリVが懸かる平塚GPを前にしてダービーコレクション岐阜で大敗したのは痛恨の極みか、出場出来ない事で尚一層練習したなら、これからのレースは全て1着で年末を迎えて欲しい。対抗は(児玉)に対し激しいライバル心を抱いてる実力者③(荒牧)、自力で脅かす。浜松出身なので師匠は新田康仁(74期)は⑥(當銘)、現在の調子なら(荒牧)とは五分の勝負。

<出場予定選手コメント>

- × 1 橋本佳耶 直前は久留米で練習して来た。行ける処から自力。
- 2 田中真彩 練習はしっかりしてます。好枠活かして、流れに乗って。
- 3 荒牧聖未 弥彦のミスはもうしません。練習はした。自力。
- 4 戸田みよ子 両鎖骨のプレートは除去した。取れた位置から。
- 5 伊藤のぞみ 冬場は室内でワットバイクで練習してるが調子は不安。自在。
- △ 6 當銘直美 コツコツやって来た成果と、考え乍ら走る事で良く成った。流れ見て。
- 7 児玉碧衣 前回の岐阜は練習不足。直前はバイク誘導でタイムも出たし調子は良い。自力。

<展開予想>

←【1】 4【3】 2【7】 6【5】

<穴を探る> (児玉)の首位は動かない。

2車単 7-3 7-6 7-1  
3連単 7-3=6

■ 7 R ■ 出走表 (本命率 45%) (発走時間 13時42分) (電投締切 13時39分)

<展望> 『長欠明け「芦澤」に試練』

昨年10月の取手決勝で落車した①(芦澤)、思ってた以上に回復する迄時間がかゝり、楽しみにしていた競輪祭を欠場、それで小倉記念を再起の場に決めたのであれば、ほぼパーフェクトの状態に仕上げたものと信じる事に。前で頑張るのは、全プロ・1000TTで1分4秒台を記録した本格的な自力型⑦(落澤)。マーカー⑨(中田)迄の関東ラインは強力。逃げる気持は誰にも負けない③(藤井)が主導権握った時に恵まれるのは、能力高い捲り兼備の⑤(筒井)に復調④(高木)が主張した事で、それで⑧(吉松)は九州に決める。先行レーサーの意地で(藤井)と(落澤)がやり合った時に頭から狙ってみたいのは、地元②(市橋)の突き抜け。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 芦澤大輔 小倉に向けてしっかり練習した。初の落澤。
- 特 2 市橋司優人 現在は先行でもやれます。自力勝負。
- × 3 藤井昭吾 沖縄で練習して来ました。自力です。
- 4 高木隆弘 体調は戻っている。近畿3番手。
- ▲ 5 筒井裕哉 昭吾(藤井)の後とはラッキー。
- 6 松本大地 地元の市橋と決めたいですね。
- 7 落澤鴻太郎 小倉は2度目、走り易い。自力。
- 8 吉松直人 練習は出来たので。九州の後。
- 9 中田健太 気持入れ直したのがこの成績。3番手。

<展開予想>

←【3】 5 4【2】 6 8【7】 1 9

<穴を探る> 地元(市橋)が勝利する。2-5 2-1

2車単 1=7 1=5 1-3  
3連単 1-7=29 2-5=17

■ ■ 8 R ■ ■ 出走表 (本命率 65%) (発走時間 14時15分) (電投締切 14時12分)

<展望> 『同期ライバル、力の両立』

直前の伊東F1で新境地を開いたのは②(山岸)、同県同期のライバル吉田拓矢・鈴木竜士と話でもしたのか、これからは単調な自力だけでは超一流の壁は破れぬとばかり、捌きに追い込みを取り入れると決めたのが伊東準決の鮮やかな中割り、それが決勝の捲りVに成ったもの、このレースで同期③(中西)とやり合えばどう成るかは解っているなら、考えて走る事で準決勝進出。後は早くから追い込みに轉身した根性の⑦(小林)。大不振から脱したのは久留米生まれの大物(中西)、現在の調子なら鐘から逃げてでもゴール迄持つ先行力。大ベテラン⑤(濱口)が援護役。1班⑨(川崎)は迷ったが関東を選ぶ。尚復調①(佐藤幸)の捲りは気に成って仕方ない。

<出場予定選手コメント>

- × 1 佐藤幸治 ちよつとだけ上向き(笑)。自力です。
- ◎ 2 山岸佳太 前回の調子は維持してます。自力。
- 3 中西 大 小倉は相性良好のバンク。自力。
- 4 佐藤慎太郎 松澤が頑張る頑張る以上は任せます。
- 5 濱口高彰 大(中西)とは連携ある。体は大丈夫。
- 6 松澤敬輔 動いて戻すしかありません。頑張る。
- △ 7 小林 令 練習は出来てます。初の山岸さん。
- 8 飯田裕次 前回欠場は問題無し。幸治(佐藤)。
- 注 9 川崎健次 考えたけど、関東の後に行きます。

<展開予想>

←【3】5【1】8【2】79【6】4

<穴を探る> (佐藤幸)の捲りが届く。1-2 1-3

2車単 2=3 2-7 2-1  
3連単 2=7-39 3-2-179

■ ■ 9 R ■ ■ 出走表 (本命率 65%) (発走時間 14時48分) (電投締切 14時45分)

<展望> 『好青年「慶次郎」堂々の本命』

父そして伯父が選手だった事で、早くからこの道を志した①(林)、先にデビューした兄大悟(109期)同様、高校は公立の進学校(小倉西)を出たのに、迷わず111期に合格した逸材は順調過ぎる大活躍、区切りの100勝迄マジック5ならば、今回の地元戦で2つは縮めたいの先行・捲り。連携するのは先輩⑨(松尾)、付いて行けるものと信じて。来期の1班帰り咲きを決めた103期在校1位の逸材⑤(嶋津)は叩き合つて迄の自力型ではないが、先輩②(武田)に任された事で(林)に挑戦状を叩き付ける事に。(林)と(嶋津)のやり合いを楽しみにするのは、捲りの③(岸澤)であり、自在の若者⑥(中川)。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 林慶次郎 調子は大丈夫。力出し切るだけです。
- △ 2 武田憲祐 流れさえ良ければです。後輩嶋津。
- 注 3 岸澤賢太 成績はムラがあるけど大丈夫。自力。
- 4 石田洋秀 こゝは地元の3番手を固めます。
- × 5 嶋津拓弥 後手踏まない前々・自力勝負です。
- 6 中川勝貴 やっぱりS級は楽しいです。自力基本。
- 7 佐藤真一 賢太(岸澤)と一緒に考え事は無い。
- 8 小林卓人 展開一本ですよ。勝貴(中川)。
- 9 松尾信太郎 慶次郎とは初連携。調子は大丈夫。

<展開予想>

←【1】94【5】2【3】7【6】8

<穴を探る> 神奈川コンビで仲良く。2=5

2車単 1=9 1-2 1-5  
3連単 1-9-235

■ 10R ■ 出走表 (本命率70%) (発走時間15時21分) (電投締切15時18分)

<展望>『大型新人「河合」が人気に応える』

愛知県は豊田市出身⑨(河合)、高校(中京大中京)大学(日本大学)迄はプロを目指して白球を追い続けた根っからのスポーツマンは、鍛え抜かれた肉体に運動神経を活かすには競輪選手しかないと決めた結果が現在の成績でありパワー、小倉は特昇を決めたバンクならば逃げても捲っても首位は動きそうにない。番手に選ばれたのは、GI(ダービー・宮杯)を2度制して南関東の重鎮⑤(渡邊晴智)、和歌山記念から使ってるフレームはその当時のものとか、逆転は互角。義理人情を尊ぶ①(望月)が3番手を固めるのは本命党にはプラス材料。抵抗するのは⑦(伊藤勝)③(小野)の福島コンビに、能力なら(河合)に遜色無い②(山本)。

<出場予定選手コメント>

- |          |                    |
|----------|--------------------|
| 1 望月永悟   | 晴智さんの後は久々、気合が入ります。 |
| △ 2 山本 直 | 前回より上の状態です。自力。     |
| × 3 小野大介 | 勝太(伊藤)と話して任せる事に。   |
| 4 舘 泰守   | 練習はバッチリです。翔吾(佐川)。  |
| ○ 5 渡邊晴智 | 練習の成果です。初めての河合。    |
| 6 佐川翔吾   | 成績以上の調子です。勿論自力。    |
| 注 7 伊藤勝太 | 名古屋で練習してます。自力主体。   |
| 8 中石昌芳   | 直(山本)の番手とは嬉しい限り。   |
| ◎ 9 河合佑弥 | 余裕持って走れる様に成った。自力。  |

<展開予想>

←【9】51【7】3【2】8【6】4

<穴を探る> 福島コンビで独占する。3=7

2車単 9=5 9-2 9-3  
3連単 9-5-1237

■ 11R ■ 出走表 (本命率85%) (発走時間15時55分) (電投締切15時52分)

<展望>『快調「取鳥」は揺るがない』

昨年10月の千葉記念(松戸)はシステム障害で2日間も順延に成ったのに、気持を切らさず決勝に乗った⑦(取鳥)、目の前に居た三谷竜生の捲りを追い掛け、3位でゴールした事で競輪祭出場を決めた勢いで立川GPシリーズも優参、直前の高松記念は準決こそ力及ばなかったが、最終日は新山響平をひと捲りの独り旅、これが現在の調子か、10番目で特選に乗れなかったウサは逃げ切りで晴らす。連携するのは弟子の松本貴治(111期)と乗り込んで来た①(濱田)、病気と闘い乍ら頑張ってるのは、これが職業だからとの事、根性と責任感で付いて行く。好調⑤(安部)は後輩③(一戸)に任せて、狙うは連突入。

<出場予定選手コメント>

- |            |                      |
|------------|----------------------|
| ○ 1 濱田浩司   | 体調は戻りました。雄吾(取鳥)。     |
| 注 2 八日市屋浩之 | 展開さえ向けばです。泉谷の番手。     |
| × 3 一戸康宏   | 練習は充分に出来たので。自力。      |
| 4 土岐幹多     | 練習でのタイムは出てます。中部で3番手。 |
| △ 5 安部達也   | 展開でしょう(笑)。後輩一戸。      |
| 6 幸田光博     | 体調は良く成ってます。埼玉3番手。    |
| ◎ 7 取鳥雄吾   | 小倉は1番好きなバンク。自力。      |
| 8 泉谷元樹     | 同型に負けない先行基本の自力。      |
| 9 三ツ石康洋    | 落車は大丈夫です。3番手固める。     |

<展開予想>

←【7】19【3】56【8】24

<穴を探る>穴党には厳しいレース。

2車単 7-1 7-5 7-3  
3連単 7-1-359

■ ■ 1 2 R ■ ■ 出走表 (本命率 30%) (発走時間 16時30分) (電投締切 16時27分)

<展望> 『絶好調「佐々木」が捲りを決める』

昨年末に陸上練習をやってる時に不覚にもコンクリートの塀に両膝下を思い切りぶつけ骨が見える程の傷を負った④(佐々木)、1週間近くは歩行も困難だったのに、これが休養に成ったのか常識では測れない活躍は両親から貰った強靱な肉体、変なりキミが除れたか立川記念からは信じられぬ快進撃、小倉は最高に好きなバンクなら単騎でも大丈夫。今回の記念に対する想いは誰よりも強い②(小川)は、同期の⑧(北津留)には「中本に行け」と指令を出し九州は一枚岩。輪界を大きく変えた功労者③(武田)に、小倉は思い出バンク、⑥(金子)に任せて存在感をアピールする。仕上ってる⑨(松坂)①(海老根)の南関コンビもだが、(佐々木)同様単騎の⑤(佐藤友)は3連対には。

<出場予定選手コメント>

- |          |                     |
|----------|---------------------|
| 1 海老根恵太  | 上向きです。好相性の洋平(松坂)。   |
| × 2 小川勇介 | 体調は万全。翼の後、3番手です     |
| 特 3 武田豊樹 | 良くは成ってます。哲大君の番手。    |
| ◎ 4 佐々木豪 | 現在が一番強いかも(笑)。単騎自力。  |
| ▲ 5 佐藤友和 | 弟子達との練習の成果。単騎自力。    |
| 6 金子哲大   | 追加は大丈夫です。武田さんの前で。   |
| 7 中本匠栄   | 練習はバッチリ。地元2人の前で自力。  |
| ○ 8 北津留翼 | 地元に向けて調整。中本君の番手。    |
| 9 松坂洋平   | 弟(侑亮・115期)の影響です。自力。 |

<展開予想>

←【6】3【5】【9】1【7】82【4】

<穴を探る> 地元・南関コンビで独占。8=2 9=1

2車単 4=8 4=5 4-2  
3連単 4-8-257 4-1=59